

事務所通信 リソース

1月号 VOL. 139



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131

FAX: 0166-25-4132

E-mail : cyuou@csk-i.com

URL: <http://csk-i.com>

■ 相続税相談センター

税理士法人 中央総合会計内相談室

TEL: 0166-25-4139

※このリソースは以前のもも含め当事務所のホームページに掲載されています

■ 北見事務所 〒090-0023

北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL: 0157-24-8866

FAX: 0157-24-6108

E-mail: [@mocha.ocn.ne.jp">cyuou-kitaimi](mailto:cyuou-kitaimi)



明けましておめでとうございます。

「人と比較をして劣っているといっても、決して恥ずることではない。けれども、去年の自分と今年の自分とを比較して、もしも今年が劣っているとしたら、それこそ恥ずべきことである」は松下幸之助の言葉です。令和4年を去年の自分を考える年にしたいですね。

アスリートたちの報奨金

開催の可否はあったものの終わってみれば、感動をありがとつ「の東京2020オリンピックパラリンピック。日本選手が獲得したメダルは金が27個、銀が14個、銅が17個で合計58個。パラリンピックでは金が13個、銀が15個、銅が23個で合計51個という見事な結果でした。

オリンピックパラリンピック競技のメダリストに対しては、それぞれ日本オリンピック委員会(JOC)、日本障がい者スポーツ協会(JPSA)から報奨金が支給されます。その内訳はオリンピック競技では金メダル500万円、銀メダル200万円、銅メダル100万円。パラリンピック競技では金メダル300万円、銀メダル200万円、銅メダル100万円だそうです。国としてはメダリストの栄誉を称える観点から、上記の報奨金については所得税と住民税を非課税としています。これに加えて指定された団体から交付される報奨金についても上限付きで非課税措置の対象となります。競技団体やスポンサーからの報奨金はさまざまであり、ある競技では所属企業から1億円の報奨金が支給されたり、協会から1千万円の報奨金が支給される例もあれば、報奨金は出さないと競技団体もあるようです。

私たちに夢と感動を与えてくれた選手にはそれ相応の見返りがあってもいいと思うのですが、競技によらずいぶん違いがあるようです。



退職のご挨拶

このたび1月31日をもって退職させていただくこととなりました。まだ個人事務所だったころに入所し、夫の転勤で一度退職、また旭川に戻った際に復職をさせていただいてから約8年間務めさせていただきました。所長をはじめ素晴らしい仲間に恵まれ、大変充実した時間を過ごすことができました。この事務所で、また顧問先の皆さまとお仕事をさせていただいたことは私にとって大変貴重な財産になりました。心から感謝いたしております。

これからの人生も新しいことにチャレンジする精神を忘れず、笑顔で歩いていきたいと思っております。最後に、顧問先の皆さまが今後大きく飛躍されることを心より願っております。8年間ありがとうございました。

杉澤 恵

今月の教えてキーワード【DX(デジタルトランスフォーメーション)】

デジタル技術による生活の向上やビジネスの変革を指します。

2004年にエリック・シュミットが提唱し、英語圏ではトランスを「X」と略すため「DX」と表記されます。

経済産業省のDXレポートでは、日本企業が市場で勝ち抜くためにDXの推進が必要不可欠とされていますが、既存システムのレガシー化や人材不足などの課題も多く、もしDXが実現しない場合は「2025年の崖」と名付けられた経済リスクが起ると警告しています。

【感染教育】

昨年、新型コロナ感染症一色の1年でしたが、感染教育というちょっと物騒な言葉があるそうです。知育のようにあらかじめ特定の目的をもたない教育の事。すなわち相手の体内に浸み込んでその内側から少しずつその人を変える教育の事だそうです。

もともと、仏教に薫習(くんじゅう)という言葉があります。「香が物にその香りを移して、いつまでも残るように、みずからの行為が、心に習慣となって残ること」「優れた人に親しんでいると気が付かないうちに自分も優れた人になれる」などの意味です。これにかなり近い考え方ですね。また、「涵養(かんよう)」という言葉もあります。水が自然に染み込むように少しずつ養い育つという意味です。これらの言葉がある事自体このような考え方、このような教育の大切さに現れていると思います。

家庭での親の日常の行動や家の中の雰囲気、子供の人格形成に影響を与えるように企業では経営者や上司の後ろ姿を社員は見て、いや見ていなくても自然と感じ取り「感染」「薫化(くんか)」(と言った方が良いかもしれませんが)されてしまうという事なのだと思います。



社内において感染教育(薫化)は達成基準も教育効果も明確ではなく捉えどころがないため、教育と言う観点では重要視されていませんでしたが、一般的な教育・研修よりもずっと社員に対する影響が大きいのだと思います。いわゆる「社風」と言われるものも「感染」「薫化」の結果なのではないでしょうか。朝礼などの発言や普段の何気ない行動が従業員に大きな影響を与えていることを考え、コロナ感染ではなく感染教育を広げていく事が大切であり、感染教育を行うためにも経営者、管理者は自分自身を成長させていく事が大切だと思います。

お互いに今年も成長し続ける年でありたいものですね。今年も宜しくお願い致します。

税理士法人 中央総合会計 井内 敏樹

あせると春は来ない
志んべいと春は来る

今を生きる！ 先人の言葉

グラフィックデザイナー、絵本画家である熊田五郎の言葉。
人生はなかなか思いどおりにいかないこともある。だからこそ、やるべきことをやったら静かに待とう。

【ミステリと言う勿れ】

男子大学生の主人公が、論理的で既成概念にとらわれない話を語るうちに、難事件が鮮やかに解決されていく物語。ミステリーであってミステリーでない田村由美の漫画です。

主人公の語りを聞くために続きを読んでもしまう不思議な一冊です。

